

ハヤテスプリント

3歳・ダート1200m M2
6月30日(火) 盛岡競馬場



昨年の優勝馬・キエティスム

めんこいテレビ杯 第14回 ハヤテスプリント (M2)

盛岡競馬場 3歳地方競馬全国交流・ダート1200m

6月30日(火) 18:10発走

ハヤテスプリントの創設は2013年。当初、第1回から第5回まで地元3歳重賞で実施され、舞台は盛岡ダート1000m。第6回(2018年)から地方競馬全国交流レースに昇格して距離も1200mへ変更。交流昇格後は遠征馬7勝、岩手1勝と遠征馬が圧倒的優位に立ち、昨年大井代表キエティスムが優勝。1着から4着までを遠征馬が独占しました。

【注目馬情報】

★エイシンリガーズ 3歳 橋本忠明きゅう舎・園田(西脇)

門別でデビュー2連勝を飾り、重賞路線へ名乗り。栄冠賞はベストグリーンの4着、サッポロクラシックカップはゴッドバロックの3着。その後、園田へ移籍して3勝2着1回3着1回。目下2連勝中と波に乗っています。園田から長距離輸送、初の左回りがネックですが、総合力上位は明らか。園田所属で初優勝の期待が高まります。

★サヨナキドリ 牡3歳 田中淳司きゅう舎・門別

門別3勝2着1回から1着賞金1500万円・北海道2歳スプリントへ挑戦して3着後、南関東へ移籍。大井1勝2着2回から門別に里帰り。北斗盃は6着に終わりましたが、続くB3戦で古馬を一蹴しました。1200m戦は9戦4勝2着2回3着1回と最も得意とする条件。重賞初制覇に王手をかけました。

★フークアンビション 牡3歳 米谷康秀きゅう舎・船橋

南関東1勝2着3回3着4回。強烈な末脚を武器に2戦連続でメンバー最速の上がり を駆使。前走、重賞・若潮スプリントで3着に突っ込みました。今回の盛岡=左回り1200m戦は大歓迎です。

★トウキョーアンナ 牝3歳 石井勝男きゅう舎・船橋

デビュー戦2着でしたが、2戦目から3連勝をマーク。南関東・牝馬重賞路線に駒を進めて重賞・ユングフラウ賞でアンジュルナの2着を確保しました。浦和・桜花賞9着後は放牧でリフレッシュ。好仕上がりで臨みます。

★ジェイエルビット 牡3歳 佐々木由則きゅう舎・水沢

今季初戦を快勝し、門別交流・ネクストスター北日本で岩手最先着3着。続く2戦は伸びを欠きましたが、前走のウイナーカップで2着に反撃。1200m戦は未経験ですが、地の利を生かして上位進出を目指します。

★アムールピスケス 牡3歳 佐藤浩一きゅう舎・水沢

南関東で2勝2着3回。転入前の若潮スプリントは8着でしたが、3ヵ月半ぶりの実戦も影響したか。今回が転入初戦ですが、ひと叩きされて上昇確実。南関東時代は左回りを専門に使われてきました。

文／松尾 康司